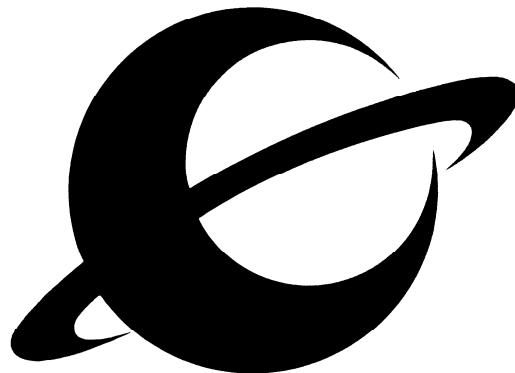


令和元年 第3回
区づくり推進横浜市会議員会議

会 議 資 料



令和元年9月4日

横浜市瀬谷区

目 次

- 1 平成 30 年度 個性ある区づくり推進費 決算状況
.....資料 1 P. 1
- 2 平成 30 年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業の決算
.....資料 2 P. 2
- 3 令和元年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業の執行状況
.....資料 3 P. 24

平成30年度 個性ある区づくり推進費 決算状況

1 自主企画事業費

(単位：円)

区分	予算額	決算額	差引	備考
こども・青少年の育成	17,764,000	17,060,801	703,199	
健康・福祉の充実	15,627,000	14,160,337	1,466,663	
安全・安心のまちづくり	13,802,000	14,556,618	△754,618	
魅力の創出・区民協働の推進	34,541,000	33,835,909	705,091	
共感・信頼の区役所	12,571,000	12,638,196	△67,196	
合 計	94,305,000	92,251,861	2,053,139	

2 一般管理費

統合事務費	21,787,000	20,716,004	1,070,996	
区庁舎・区民利用施設管理費	307,047,000	309,135,336	△2,088,336	
区庁舎等	51,822,000	54,137,838	△2,315,838	
区版市民活動支援センター	8,906,000	9,411,729	△505,729	
土木事務所	7,594,000	7,070,591	523,409	
公会堂	295,000	261,900	33,100	
地区センター等	142,195,000	143,187,412	△992,412	
ログハウス	7,139,000	7,139,000	0	
老人福祉センター	16,096,000	16,096,000	0	
コミュニティハウス	30,586,000	30,586,000	0	
区スポーツセンター	37,000,000	37,000,000	0	
広場・遊び場	1,164,000	1,425,584	△261,584	
区庁舎・区民利用施設修繕費	4,250,000	2,819,282	1,430,718	
合 計	328,834,000	329,851,340	△1,017,340	

平成30年度 個性ある区づくり推進費自主企画事業 決算説明一覧

(単位:千円)

区分	事業名	予算額 (A)	決算額 (B)	差引 (A)-(B)	頁
こども・青少年の育成	1 健やか瀬谷っ子事業	6,638	6,505	133	3
	2 未来を拓け！瀬谷っ子事業	4,443	3,976	467	4
	3 青少年育成事業	5,303	5,300	3	5
	4 児童虐待防止対策事業	1,380	1,280	100	6
健康・福祉の充実	1 健康せや推進事業	7,359	6,456	903	7
	2 地域福祉保健計画推進事業	3,015	2,824	191	8
	3 高齢者支援事業	2,074	1,936	138	9
	4 高齢者等地域拠点支援事業	1,020	1,043	△ 23	10
	5 障害者地域生活支援事業	2,159	1,901	258	11
安全・安心のまちづくり	1 まちの安全支援事業	4,696	4,568	128	12
	2 災害等対策事業	8,243	9,223	△ 980	13
	3 食の安全と動物愛護等推進事業	863	766	97	15
魅力の創出・区民協働の推進	1 瀬谷の魅力発信・名所づくり事業	6,681	5,835	846	16
	2 まちづくり推進事業	4,646	4,722	△ 76	17
	3 環境行動推進事業	1,950	1,898	52	17
	4 瀬谷区制50周年記念事業	1,000	1,000	0	18
	5 瀬谷区3R夢推進事業	2,780	2,591	189	19
	6 区民活動支援事業	9,167	9,446	△ 279	20
	7 瀬谷フェスティバル	5,000	5,043	△ 43	21
	8 商工業元気アップ事業	3,317	3,301	16	21
共感・信頼の区役所	1 窓口サービス向上事業	1,262	1,147	115	22
	2 広報・広聴連携事業	11,309	11,491	△ 182	23
自主企画事業 計		94,305	92,252	2,053	

子ども・青少年の育成

事 業 名		事 業 内 容
1 健やか瀬谷っ子事業		子育て家庭が安心して子どもを育てられるよう、妊娠中から子育てについての知識や情報を提供するとともに、身近な地域での仲間づくりや育児相談、保育施設の利用紹介を行うことで、子育て力を高めていくよう支援しました。
予算額	千円 6,638	1 親育ち・子育ち事業 妊娠から幼児期までの子育て世帯が安心して子どもを育て、身近な地域で仲間づくりや育児相談などができるように、両親教室や赤ちゃん教室などの事業を実施しました。 (通年)
決算額	6,505	
差 引	133	
		2 思春期命の大切さ啓発事業 小・中学生を対象に、地域や学校と連携して、乳幼児とのふれあい体験や、生命の尊さ、親子の絆、性に対する知識などを学ぶ啓発事業を実施しました。 (6回)また、新生児人形や妊婦体験ジャケットの貸出を行いました。
		3 保育サービス関連事業 様々な保育サービスの紹介等を行うとともに、保育施設が地域の子育て支援の場としてひろく活用・周知されるよう保育まつり（瀬谷っこまつり）を実施しました。(11月10日)また、公立保育園利用の園児の保護者を対象に保育士体験事業を実施しました。(通年)
4 来庁者一時託児事業		区役所に来庁した未就学児をもつ親子を対象に一時託児を行いました。 (通年)
5 子育て応援事業		<p>(1) 子育て応援ガイドブック「瀬谷区 de 子育て」の更新 妊娠、出産、子育て(乳幼児期～小学生)支援などの子育て支援情報を掲載した子育て応援ガイドブック「瀬谷区 de 子育て」を更新、配布しました。 (3月)</p> <p>(2) ひとり親世帯向け情報サイト「瀬谷区シングルパパママ応援情報サイト」 インターネットでひとり親世帯向けの情報を更新、発信しました。(通年)</p> <p>(3) 区民による子育てマップの更新 29年度に作成した子育て応援マップ「ぐるっとなび」を、子育て当事者（ママリポーター）の協力を得て更新、配布しました。(1月)</p> <p>(4) 子育て応援イベント・研修会の開催 親子で遊べる子育て応援イベントや子育てに関する研修会を、区内の子育てに関わる団体と一緒に開催しました。(11月23日)</p> <p>(5) 外国につながる子育て世帯への支援 子育てサービスの利用の手続き等に際して通訳により支援しました。</p>
こども家庭支援課		

事 業 名		事 業 内 容
2 未来を拓け！瀬谷っ子事業		<p>小・中学生が、自己肯定感を高め、夢や希望をもって社会生活を送れるよう、学校や地域、団体等と連携して放課後の学習支援や生活支援を行いました。</p> <p>また、学校を中心とした青少年健全育成や放課後児童育成事業を支援しました。</p>
予算額	千円 4,443	<p>1 生きる力を育む小学生の学習支援事業<拡充></p> <p>(1) 生きる力を育む学習支援</p> <p>小学校や放課後キッズクラブ、地域等の協力を得て、希望する児童を対象に学習意欲や学習習慣を身につけるための放課後の学習支援を、小学校7校で実施しました。</p>
決算額	3,976	
差 引	467	
重点事業		<p>(2) 実施校への支援及び今後の展開</p> <p>実施校への学習アドバイザーの紹介や課題整理等の支援を行うとともに、実施校以外の学校等において、学校ごとの実情を踏まえ、地域資源を活用した学習支援の展開について検討を行いました。（通年）</p>
2 生活体験宿泊事業		<p>寄り添い型生活支援事業で支援をしている児童・生徒を対象に、生活リズムの改善や様々な体験を通じ成長することを目的とした生活体験合宿を、小学生・中学生に分けて夏休みに実施しました。</p> <p>（8月7～10日：小学生、8月10日～11日：中学生、参加者合計23人）</p>
3 学習支援ボランティア養成事業		<p>地域での学習支援を安定的かつ継続的に行っていくため、講座を通じて地域人材の掘り起こしを行い、学習支援の担い手の創出を行いました。（9～10月）</p> <p>また、ボランティアの定着を目的として、フォローアップ研修及びボランティア交流会を開催しました。（3月）</p>
4 学校・家庭・地域連携事業		<p>区内5中学校区の学校・家庭・地域連携事業実行委員会に補助金を交付し、学校を中心とした地域における青少年育成活動を支援しました。（通年）</p>
5 放課後児童育成支援事業		<p>放課後キッズクラブ、はまっ子ふれあいスクール、放課後児童クラブのスタッフに向けて、資質向上を目的とした研修会を実施しました。（4回）</p> <p>また、区民への事業周知と活動の活性化のため、事業の紹介とともに、各クラブにおいて参加児童が制作した作品を、瀬谷区総合庁舎内区民ホールに展示しました。（1月）</p>
こども家庭支援課 生活支援課		

	事 業 名	事 業 内 容
3	青少年育成支援事業	瀬谷の豊かな自然や市内の大学等の資源を活かし、区民や地域の関連団体等と一緒に、青少年の元気で心豊かな成長を支援しました。
		1 セやっこ体験事業
		瀬谷区の豊かな自然を生かした体験をはじめ、文化・芸術など様々な体験事業を実施しました。
予算額	千円 5,303	(1) セやっこ農体験 小・中学生を対象に、上瀬谷の農地で、植付けから収穫を通して自然の大切さを丸ごと体験しました。(5~11月:全5回)
決算額	5,300	(2) セやこども大学 小・中学生を対象に、大学の持つ独自性・専門性を活かした高度な知識・技術を体験できる講座を実施しました。(8~9月:全6回)
差 引	3	(3) セやっこおしごとチャレンジ 教育委員会事務局が実施する「子どもアドベンチャー2018事業」と連携した職業体験や、「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018」と連携した、劇団のスタッフ体験・芸術鑑賞を実施しました。(8月:全2回)
		(4) 情報紙 「せやっこだより」の発行。区や区内施設等が主催する小・中学生向け事業を取りまとめた広報紙を小・中学校等へ配布しました。(年6回・偶数月)
		2 ボランティア促進事業
		中学生・高校生を対象にボランティア活動への参加を促進し、社会参加への理解と関心を高めました。
		(1) ボランティアカード及びボランティア情報紙の発行と配布をしました。 (6~7月)
		(2) 中・高校生によるボランティア活動報告会を実施しました。(3月)
		(3) ボランティアの活動証明書を発行しました。(通年)
		3 青少年関連団体支援事業
		瀬谷区青少年指導員連絡協議会及び瀬谷区子ども会育成連絡協議会に補助金を交付し、地域における青少年への育成活動を支援しました。(通年) また、青少年育成団体が互いに連携しながら、地域で子どもたちを育むことを目的として、瀬谷区青少年育成団体連絡会を開催しました。(年4回)
	地域振興課	

事 業 名		事 業 内 容
4 児童虐待防止対策事業		児童虐待を未然に防ぐため、育児不安を抱える養育者への個別支援などを行うほか、瀬谷区の地域や関係機関、団体、区民、行政が連携して、児童虐待の早期発見や見守り等を行えるよう取り組みました。
予算額	千円 1,380	1 児童虐待防止対策事業 (1) 母親のためのリフレッシュ事業 育児不安の軽減や仲間づくりを進めるため、双子を養育している母親や10代の若年の母親等を対象に交流会や研修会を実施しました。(12回) (2) 母親のためのカウンセリング 育児不安が強い母親を対象に、自らが抱える問題に気づき、問題解決を支援するために臨床心理士による個別カウンセリングを実施しました。(12回) (3) 支援検討会 要支援児童に対する支援策を検討するため弁護士等を助言者として、関係機関や地域関係団体の実務者による個別ケース検討会を適宜実施しました。 (通年)
決算額	1,280	
差 引	100	
こども家庭支援課		2 児童虐待防止啓発事業 (1) 児童虐待防止ネットワークづくり推進事業 地域や関係機関が、児童虐待の早期発見、見守りを進めていくことを目的に、児童虐待に関する研修会や地区単位での児童虐待防止ネットワークづくりを進めました。(通年) (2) 地域と連携した児童虐待防止啓発事業 子どもと関連のある関係機関や団体、地域の自治会・町内会と連携して、オレンジリボンや啓発グッズの作成・配布や、各地域で児童虐待防止啓発パネルの展示を行うなど、啓発事業を行いました。(通年)

健康・福祉の充実

事 業 名		事 業 内 容
1 健康せいや推進事業		瀬谷区では、あらゆる世代がいつまでも地域でいきいきと暮らせるよう健康づくりの取組を推進しました。また、関係機関や団体、区の各課と連携し、区民自らが健康づくりに取り組む健康意識を醸成し、健康寿命の延伸を目指しました。
予算額	千円 7,359	1 生活習慣病予防推進事業 (1) 健康チェック 定期的な事業に加えて、区民が多く集まる機会を捉え、自身の体を振り返り生活習慣を改善する機会とするため、健康チェックを実施しました。(通年) (2) 健康啓発 感染症予防や喫煙対策、がん対策、エイズ対策など啓発月間を中心に講演会や出前講座、パネル展等の啓発を行いました。(通年)
決算額	6,456	
差 引	903	
		2 第4回からだまるごと健康フェア 各課が実施している健康関連イベントを集約し、医師会、歯科医師会、薬剤師会、地域の関係団体等と協働して健康フェアを開催しました。講演会や健康チェック、禁煙啓発、特定健診・がん検診受診勧奨等を実施し、区民が自分の体を知ることの出来る機会を設け、生活習慣の改善につなげました。 (6月3日開催：延5,760人 【参考】29年度参加者：延5,200人)
3 特定健診受診促進事業		未受診の50～60代の男性を対象に再勧奨を行いました。生活習慣病予防の意識を高め、生活習慣の改善につなげました。(11月)
4 食育・健口事業		(1) 離乳食はじめ方講座<新規> 4か月児健康診査受診時の保護者を対象に、離乳食のはじめ方、すすめ方について学べる機会を設けました。(年18回) (2) 1歳児食と歯の元気教室 1歳児とその保護者を対象に幼児食へと切り替わる時期の支援として、食生活や口の健康について学べる機会を月1回提供しました。(年12回) (3) 食育の日 パネル展 「毎月19日は食育の日」を普及するために、食生活等改善推進員(ヘルスマイト)と協力し、パネル展などを開催しました。
5 健康遊具活用推進事業		健康遊具を活用できる区民を増やすため、公園などの身近な場所で区民自ら健康づくり活動ができるよう、健康遊具の使用方法を説明した看板を設置しました。設置にあたり、運動プログラムのデザインデータ作成を行いました。 (デザインデータ作成：9月、看板設置：2月)
6 ウオーキング推進事業		(1) 瀬谷スポーツセンターが事務局である「ウォーキング連絡会」の運営を支援し、関係団体と共同で「ウォーキング情報誌」を発行し、区民へウォーキングイベント等の情報を発信しました。 (2) 横浜市保健活動推進員70周年記念事業として、瀬谷区保健活動推進員が運営主体となり、「せやまる健康ウォーク」を開催しました。(9月29日) また、講習会の開催(10月31日)や、ウォーキングマップの作成(瀬谷第一地区、細谷戸地区)を行い、地域へのウォーキング活動を推進しました。
福祉保健課 保険年金課		

事 業 名		事 業 内 容
2 地域福祉保健計画推進事業		第3期瀬谷区地域福祉保健計画（28年度～32年度）を推進します。
予算額	千円 3,015	1 瀬谷区地域福祉保健推進会議 福祉・保健・医療の連携を図るために、区内の福祉、保健、医療の関係機関の代表者による瀬谷区地域福祉保健推進会議を開催しました。（7月26日）
決算額	2,824	2 瀬谷区地域福祉保健計画の推進
差 引	191	(1) 全域計画推進懇談会 第3期地域福祉保健計画・全域計画の推進について、話し合いました。 第1回：事業計画の説明（6月21日） 第2回：事業の取組報告（3月7日） (2) 地区別計画推進研修会 各地区の第3期地域福祉保健計画・地区別計画推進の取組を支援するため、各地区間での情報共有や意見交換を行いました。（7月20日：64人） (3) 誰もが活動に参加する地域づくり推進事業＜新規＞ 区民の地域活動への参加を促進し、地域の人材を発掘、育成するため、区民向けの連続講座「せやまるタウンカレッジ」を実施しました。（9月～2月） (4) 地域福祉保健計画推進シンポジウム 第3期地域福祉保健計画の取組を広く区民に周知し、推進するためにシンポジウムを開催しました。（11月17日：250人） (5) 地区別計画推進の支援 ア 地域福祉保健計画推進に係わる事業に対し、補助金を交付しました。 (4～9月) イ 見守り防災事業では、日頃から隣近所で見守り支え合う「顔の見える関係づくり」に取り組むことの大切さを各地区へ周知しました。（通年）
福祉保健課 総務課 地域振興課 高齢・障害支援課		3 福祉保健企画運営費 (1) 福祉保健情報の共有・発信 福祉保健に関する情報や制度等をニュースやファイルとしてまとめ、情報提供店の協力により発信しました。（せやふくしほけんニュース（4、7、10、1月）・せやふくしほけん情報ファイル（通年）） また、福祉保健関連事業について、ホームページや紙面で広く区民へ発信しました。 (2) 29年度センター事業概要の発行 29年度福祉保健センターの事業内容、福祉保健の統計データの報告書を発行しました。（9月）

事業名	事業内容	
3 高齢者支援事業		高齢者及び家族が、いつまでも住み慣れた地域で安心して元気に暮らすことができるよう、地域で支える仕組みづくりをより一層強化しました。
1 高齢者支援事業推進費		各事業を通じて高齢者やその家族を支える仕組みづくりを強化するために、講座の開催や見守りツール（見守りキーホルダー、あんしんカード）によって地域の見守りを推進しました。
2 地域包括ケア推進事業		高齢者が住み慣れた地域で自分らしく日常生活を営むことができるよう、医療・介護予防・生活支援などが一体的に提供される「地域包括ケア」の体制づくりを区社会福祉協議会、区内地域ケアプラザ等と連携し進めました。 区民への普及・啓発として、区民向け講演会を開催しました。 (2月16日/約560人/公会堂)
3 在宅高齢者サポートネットワーク事業		
(1) 連絡会・多職種交流会の開催		区医師会や介護サービス事業者、在宅医療相談室、地域包括支援センター等と連携して、在宅療養ネットワークを強化・充実させるための取組を行いました。(連絡会 9月14日、3月12日、多職種交流会 11月6日)
(2) アドバイザー派遣		地域包括支援センター等が抱える困難ケースへの対応を図るため、研修会や事例検討会にアドバイザー(専門家)を派遣し、関係者のスキルアップ及び課題解決を図りました。(6月26日、9月25日)
(3) 指定介護保険事業者情報提供		区内介護サービス提供事業者情報を作成、区民に配布しました。(通年)
4 認知症地域支援事業		
(1) 認知症医療連携		認知症医療連携検討会を開催し、地域の一般かかりつけ医と認知症専門医療機関及び地域包括支援センターの連携強化を図りました。 (5月21日、9月3日、1月21日、3月18日)
(2) 認知症キャラバン・メイト活動支援		認知症の理解と普及啓発のため、区内各所で開催されている“認知症キャラバン・メイト”による養成講座の活動支援を行いました。
(3) 認知症地域支援者合同連絡会		区内で認知症に関連する業務を行う関係機関による全体連絡会を開催し、区内の取組等について情報共有しました。(2月26日)
5 高齢期あんしん事業		
(1) 成年後見制度等の普及啓発		高齢期を迎えてもいつまでも安心した生活を送れるよう、成年後見制度やエンディングノートなどの普及啓発を行いました。 (エンディングノート書き方講座：計17回、延べ510人)
(2) 介護者のための出張こころ相談		専門のカウンセラーに相談する機会を設け、介護者の精神的負担の軽減を図り、介護を受けている本人及び家族の個別支援や高齢者虐待の防止へとつなげました。(延べ8件)
高齢・障害支援課		

事 業 名		事 業 内 容
4 高齢者等地域拠点支援事業		地域におけるひとり暮らし高齢者等の見守りや生活相談、多世代の交流による支え合いの推進を図るため、区内の高齢者等地域拠点の活動支援を行いました。
予算額	千円 1,020	1 市営南台ハイツ「高齢者生活相談所」運営支援事業 市営南台ハイツに開設した「高齢者生活相談所」（愛称：「あって～南瀬谷」）の運営支援を行いました。（利用者数：延べ 5,180 人） <ul style="list-style-type: none"> ・運営法人 : NPO 法人せや ・開館時間 : 月曜日～土曜日 10 時～17 時 ・運営内容 : <ul style="list-style-type: none"> 1 生活や福祉に関する相談（よろず相談） 2 電話、訪問等による定期的な見守り 3 地域の福祉保健活動の「場」の提供 4 地域の福祉保健情報の収集と発信
決算額	1,043	2 「ぽかぽかプラザ」を拠点とした阿久和南部地域の支えあい推進事業＜拡充＞ 「ぽかぽかプラザ」を拠点とした阿久和南部地域の支えあい推進事業の推進を図るため、事業支援を行いました。（利用者数：延べ 8,849 人） <ul style="list-style-type: none"> ・運営法人 : 株式会社アイシマ ・開館時間 : 月～土曜日 地域交流スペース 10 時～17 時（貸室は 21 時まで） 地場生産品販売所 10 時～19 時 ・運営内容 : <ul style="list-style-type: none"> 1 阿久和南部地域の支えあい拠点機能 2 高齢者・障害者・子育て世代等に対する買い物サポート 3 趣味の教室等の開催による仲間づくり 4 地域の小・中学生への学習支援
差 引	△23	高齢・障害支援課

事 業 名		事 業 内 容
5 障害者地域生活支援事業		障害のある人の地域での生活を支えるために、支援機関によるネットワーク活動や、障害に関する理解の普及啓発を進めました。
予算額	千円 2,159	1 ネットワーク活動 障害者地域活動ホーム、生活支援センター、区社会福祉協議会及び区役所を事務局とし、障害福祉サービス事業所、特別支援学校等の支援機関や当事者をメンバーとする「瀬谷区障害者地域自立支援協議会」（愛称「せやまんまるねっと」）の運営を通じ、地域も含めた連携を強化しました。 (代表者会議：5月15日、交流会議：4月26日、9月27日、2月21日)
決算額	1,901	
差 引	258	
		2 障害理解促進事業 (1) まんまるフェスタ（せやまんまるねっと主催） 講演会：『みんなの学校』から考えるみんなの地域 講師：木村泰子氏を開催しました。（11月27日/250人/公会堂） (2) 地域力イベント（せやまんまるねっと主催） 区民を対象に、当事者と関わるクラフト教室を実施しました。 (3回/計108人参加) (3) 障害理解出前講座（せやまんまるねっと主催） 地域福祉保健計画の地区別計画の取組を支援するため、障害理解を促進するための出前講座を行いました。（3回/計50人参加） (4) 精神保健福祉講座（せやまんまるねっと主催） 地域住民や若年層を対象にした精神保健の入門講座を行いました。 (2回/計38人参加) (5) 健康講座 精神障害当事者を対象に、健康に関する講座を実施しました。（7月4回） (6) 支援者研修（せやまんまるねっと主催） 支援者等を対象に、交流会議にて障害に関する勉強会を実施しました。 (7) 展示・販売によるPR 区民を対象に、公共施設等で販売を通じたPR活動を行いました。（通年）
		3 自殺対策啓発事業 (1) 区民を対象に自殺対策啓発講演会を行いました。 講演会：笑って生きよう（健康落語、笑いヨガ）（9月22日/330人/公会堂） (2) ゲートキーパー養成研修を実施しました。 (10月30日/28人/下瀬谷ケアプラザ)
		4 障害作業所等活動支援事業 障害作業所自主製品の開発・販売手順の確立・販売先の拡充等を支援し、障害理解の促進と障害者の就労支援を行いました。 <ul style="list-style-type: none">・駅での自主製品販売（瀬谷：6、9、3月、三ツ境：12月 各月第一週）・包括連携協定締結企業の営業所での弁当・パン等の販売 (月1回×2営業所)・障害事業所の自主製品を紹介するパンフレットを作成しました。（2月）

高齢・障害支援課

安全・安心のまちづくり

事業名		事業内容
1 まちの安全支援事業		<p>安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するため、関係団体と連携しながら様々な事業を展開し、区民の防犯・交通安全意識の向上を図りました。</p> <p>また、瀬谷区内2駅周辺において、自転車等の放置を防止しました。</p>
予算額	千円 4,696	1 地域防犯支援事業
決算額	4,568	(1) 「地域ふれあい110番」事業 地域ふれあい110番協力世帯・店舗に表示用プレート・ステッカーを配布し、不測の被害が発生した場合に対応するため災害補償保険に加入しました。 (通年)
差引	128	(2) 防犯啓発事業 振り込め詐欺等の啓発物作成・配布(12月) (3) 防犯活動団体等補助事業 区内の防犯活動団体に対して補助金を交付しました。(9月)
2 交通マナーアップ事業		<p>警察・地域・諸関係団体・区役所で構成されている、瀬谷区交通安全対策協議会を中心に、以下の事業を実施しました。</p> <p>(1) ストップ・ザ・放置自転車 地域ボランティア等による自転車の放置防止啓発活動を実施し(通年)、 また、自転車利用のマナーアップ啓発物を作成・配布しました。</p> <p>(2) こどもと高齢者の交通安全対策 ア 交通安全教室(5~10月) イ ポスターコンクール(7~9月)※展示は10月 ウ シルバーリーダー研修会(8月、11月) エ 新入学児童ランドセルカバーの作成・配布(作成数1,000枚、3月配布)</p> <p>(3) スクールゾーン対策助成等 ア 各小学校区の協議会へ補助金を交付しました。(8月) イ 要望対応:スクールゾーン路面標示及び電柱巻標識(10~3月)</p> <p>(4) 交通安全功労者・団体の表彰(3月)</p> <p>(5) 交通安全キャンペーン ア 全国交通安全運動にあわせ、キャンペーンを実施しました。 (4、7、9、12月) イ 各季強化月間に自転車マナーアップや飲酒運転防止等、目的を定めた重点的なキャンペーン等を実施しました。 (5、6、10、12月)</p>
地域振興課		

事 業 名		事 業 内 容
2 災害等対策事業		地域住民が実施する防災訓練等を支援するとともに、災害時医療体制を充実・強化します。また、区災害対策本部運営訓練、関係機関との情報共有・連絡調整等を通じて区災害対策（警戒）本部の機能強化を図りました。
予算額	千円 8,243	1 地域防災関係事業 (1) 地域防災力向上事業 ア 地域防災総合講座 防災・減災の知識を身につけるために区民向け総合講座を開催しました。(年2回：延べ132人) イ 地域防災担い手支援事業 地域防災の担い手が訓練・研修等で習得した知識を的確に地域防災力の向上につなげられるよう、コーディネーターや研修講師等を派遣し、図上訓練やまち歩き等、地域防災の取組を支援しました。(年20回約1400人)
決算額	9,223	
差 引	△980	(2) 町の防災組織機能強化事業 消防署と連携し初期消火訓練等、地域の取組を支援し、地域防災の最前線である町の防災組織の機能強化を図りました。(通年) (3) 災害時ペット対策 チラシやペット手帳を区役所窓口や動物病院で配付し、飼い主へ災害時ににおけるペット対策について啓発を行うとともに、地域防災拠点訓練においてペット同行避難シミュレーションを実施し、地域防災拠点でのペット同行避難対応の推進を図りました。(通年) ・地域防災拠点運営委員会連絡協議会で拠点の委員長、役員、防災参与に訓練でペット対策を取り入れる事を依頼しました。(6月15日) ・地域防災拠点でペット対策啓発・同行避難訓練を実施しました。(9拠点) (4) 地域防災拠点訓練 地区支援チームと連携し、地域の防災ニーズに適切に対応するとともに、防災訓練等の具体的な取組を支援しました。(通年) (5) 水害対策訓練 地域住民を対象とした避難訓練を実施しました。(6月17日:145人) (6) 災害ボランティア支援事業 被災時に全国から集まるボランティアの受け入れ窓口となる、瀬谷区災害ボランティアネットワークの活動を支援しました。(通年) (7) リアルタイム浸水警報事業 河川の増水時、回転灯及び警報ブザー音により周囲の注意を喚起するため、区内2か所(三ツ境地区(阿久和川)、本郷地区(大門川))に設置したリアルタイム浸水警報装置を運用しました。(通年)
重点事業		

総務課 福祉保健課 生活衛生課	<p>2 災害時医療体制整備事業</p> <p>区の災害時医療体制を充実、強化しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 医療従事者向け研修の開催 <p>災害時に備えて、区内の医療従事者（医師・歯科医師・看護師（Yナース等）・薬剤師・医療機関職員、区保健師）等を対象に、災害時医療をテーマに研修を実施しました。（12月16日）</p> <ol style="list-style-type: none"> (2) 災害医療連絡会議等の開催 <p>行政（区役所・警察・消防）と医療関係団体による災害医療連絡会議を開催し、情報共有を図りました。（10月11日）また、実務者レベルでの具体的な検討を行う災害時医療関係者懇談会を開催しました。（7月12日）</p> <ol style="list-style-type: none"> (3) 災害時医療体制の啓発 <p>災害時医療やYナース募集のチラシ及び啓発グッズを「からだまるごと健康フェア」や「瀬谷フェスティバル」等のイベントで配布しました。</p> <p>また、災害時のぼり旗掲出訓練を実施し、災害時に診療・開局が可能である医療機関・薬局が「診療中」・「開局中」ののぼり旗を掲出し、区民に周知しました。（10月22日～24日）</p> <p>3 区本部運営関係事業</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 区災害対策（警戒）本部の設置 <p>気象警報・水防警報・震度4以上の地震発生等に伴い設置することとし、瀬谷区防災計画に基づく要員が区災害対策（警戒）本部等を運営しました。（通年）</p> <ol style="list-style-type: none"> (2) 区本部運営訓練 <p>区災害対策本部の機能強化のため、区本部運営訓練を実施しました。（9月27日、1月31日）</p> <ol style="list-style-type: none"> (3) 4機関合同会議 <p>降水量の増加が見込まれる梅雨前等の機会をとらえ、合同会議を実施し、警察、消防、土木事務所、区役所の4機関相互の対応の確認と情報共有を図りました。（5月28日）</p> <ol style="list-style-type: none"> (4) 防災対策連絡協議会 <p>区内防災関係機関等が一堂に会する会議を開催し、区内の防災対策について情報共有と連絡調整を図りました。（6月15日）</p> <ol style="list-style-type: none"> (5) 緊急情報伝達システム <p>警戒を要する気象情報や避難所開設情報等を、いち早く自治会町内会長及び要援護者施設等の電話に自動的に知らせるため、緊急情報伝達システムを運用しました。（通年）</p>
-----------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

事 業 名		事 業 内 容
3 食の安全と動物愛護等推進事業		<p>社会福祉施設等の訪問指導や町内会等への出前講座など様々な機会をとらえ、食中毒予防や感染症の予防に関する正しい情報を分かりやすく提供しました。</p> <p>また、犬や猫の適正飼育や動物愛護思想の啓発活動等を行いました。</p>
予算額	千円 863	<p>1 食中毒・感染症予防対策事業</p> <p>(1) 社会福祉施設等啓発事業</p> <p>高齢者福祉施設や保育園、小学校等では、食中毒やノロウイルス等による感染症が発生した場合、健康被害の拡大が懸念されます。危害発生を予防するため、簡易検査キット等を活用した衛生指導を行いました。</p> <p>(通年：203 施設実施)</p> <p>(2) 配食等ボランティア啓発事業</p> <p>高齢者等への配食等を行うボランティア団体を対象に衛生講習会や簡易検査キットを活用した正しい手洗い方法の啓発を行い、食品衛生に関する知識の向上を図りました。(通年：3 団体実施)</p> <p>(3) 出前講座</p> <p>家庭や地域行事等における食中毒予防やノロウイルス対策として、町内会等への出前講座による啓発を行いました。(通年：2 団体実施)</p> <p>また、文化祭の模擬店等での食中毒予防を目的として高等学校に対する出前手洗い講座を実施しました。(9月：1 校実施)</p>
決算額	766	
差 引	97	
		<p>2 動物愛護普及啓発事業</p> <p>(1) しつけ方教室</p> <p>新規の犬の飼い主を対象に、狂犬病予防注射の毎年の接種を促すとともに、マナー向上やこう傷事故の防止、ペットの災害時の備えについて啓発しました。(11月実施)</p> <p>(2) 高齢犬飼主講習会</p> <p>瀬谷区獣医師会と協力して長寿犬優良飼い主表彰を行い、飼い主に向けて終生飼育の意識を高めました。</p> <p>(講習会は隔年実施のため、30年度は優良飼い主表彰のみ実施 2月)</p> <p>(3) 適正飼育推進事業</p> <p>狂犬病予防注射会場で犬の適正飼育に関するチラシを配布し、飼い主への啓発を図りました。(4月：7会場実施)</p> <p>また、ペットの糞の処理に関する啓発グッズ(のぼり旗、プレート等)を活用し、飼い主のモラル向上に取り組みました。(通年)</p>
生活衛生課		

魅力の創出・区民協働の推進

事業名		事業内容
1 瀬谷の魅力発信・名所づくり事業		水・緑豊かな環境や歴史、瀬谷の逸品などの“地域資源”を活用した様々な取組により、瀬谷の魅力を総合的・継続的に発信するとともに、ウォーキングなど健康づくりの機会を創出しました。瀬谷区制50周年に向けて、区民が瀬谷の魅力を再認識し、未来に向けた新たな魅力づくりにつながる事業を行いました。
予算額	千円 6,681	1 瀬谷の魅力写真展事業 瀬谷の魅力を再認識し一層のふるさと意識醸成を図るため、過去のフォトコンテスト等で募集した瀬谷区内の写真を活用し、瀬谷区制50周年を記念したカレンダーを制作しました。(11月：全戸配布)
決算額	5,835	
差引	846	
重点事業		2 瀬谷の魅力発見！スタンプラリー事業 「瀬谷の逸品」取扱店舗等を巡るスタンプラリーを実施し、瀬谷の魅力を総合的に発信するとともに、多くの方に参加していただき、商店街の賑わいを創出しました。
		3 瀬谷の魅力オープンガーデン事業 Garden Necklace YOKOHAMA 2018と連携し、個人宅の庭や公園の花壇等を、瀬谷区の魅力的な名所として区内外に伝えるため、区民との協働によるオープンガーデンイベントを実施しました。(4～5月：34箇所)
		4 和泉川魅力PR事業 体験型イベントの開催等を通じて、自然に親しみながら和泉川の魅力を発見できるようPRを行いました。(8月)また、和泉川いきものガイドの改訂を行いました。(1月)
		5 アジサイの名所づくり事業<新規> 瀬谷区制50周年に向けて、区の花であるアジサイを区内の公園等に植樹し、多くの区民に親しまれるアジサイの名所づくりを行いました。(12～3月)
		6 瀬谷の史跡めぐりガイドブック制作事業<新規> 瀬谷区の歴史の伝承と区の歴史への関心を高め、郷土愛の醸成を図ることを目的に、瀬谷区制50周年を記念した「瀬谷の史跡めぐりガイドブック」の作成に向けて編集委員会を立ち上げ、編集会議を開催しました。(6月～3月)
		7 瀬谷ふるさと歴史さんぽ道事業 「瀬谷ふるさと歴史さんぽ道ガイドマップ」を配布し、瀬谷の魅力を発信しました。また、ガイドマップに掲載されたコースを歩く区民グループに記念品を交付し、ウォーキングの推進をするとともに、記念品を作成し、瀬谷ふるさと歴史さんぽ道の普及を図りました。(延べ549人) その他、由来板1基の修繕を行いました。
		8 各種ツールによる魅力PR事業 イベント、インターネット、タウン誌などのさまざまな媒体を活用し、瀬谷の魅力を発信しました。(通年)
区政推進課 地域振興課		

	事 業 名		事 業 内 容
	2 まちづくり推進事業		時代とともに変化する区民ニーズを捉え、いつまでも暮らしやすく活力と魅力あふれるまちづくりに向けた施策に取り組んでいきます。
予算額	千円 4,646	1 まちづくり調整	旧上瀬谷通信施設の土地利用に関する検討を始めとした、区のまちづくりに関する区民や関係機関との連絡調整等を行いました。(通年)
決算額	4,722		
差 引	△76		
区政推進課			

	事 業 名		事 業 内 容
	3 環境行動推進事業		区民が身近で気軽に取り組むことができる温暖化防止行動の提案と繰り返しの啓発を行うことで、区民の環境意識を高め、行動への一助としました。
予算額	千円 1,950	1 環境行動普及啓発事業	環境行動全般について、区民祭り等の区内イベントへの参加などを通じて幅広く継続した広報活動等を行うとともに、地域の方々と連携した環境行動に取り組みました。(通年)
決算額	1,898	2 緑化推進事業	
差 引	52	(1) 区民ボランティアによる花苗の育成と緑化推進	<p>ア 区内の市有地にある温室（花まる育苗センター）において花苗等を育成しました。育成した苗は、区内公共施設等へ提供したほか、区内イベント等で区民に配布しました。（通年：約 2,800 苗）</p> <p>イ 区内保育園、小学校に支柱やプランターなどの緑のカーテン用資材を提供しました。（5～6月：12か所）</p> <p>ウ 区内保育園、小学校で、区民ボランティアによる花苗の植え付け等の指導を行いました。（11月）</p>
		(2) 二つ橋高等特別支援学校生徒による花苗の育成	二つ橋高等特別支援学校と連携し、授業における職業訓練の一環として生徒に花苗を育成してもらい、区民祭りで区民に配布しました。 (6～10月：約 450 苗)
		3 節電啓発事業	
		(1) クールシェア P R	夏場に涼しく過ごせる場所を皆でシェアしようという考え方を推進するため、イベントの開催を通じた公共施設の利用促進を図りました。（7～8月）
		(2) 冬の節電 P R	夏よりも省エネ効果が高いと言われている冬の節電を P R し、家庭での取組を推進しました。（12～3月）
区政推進課			

事 業 名	事 業 内 容	
	事業内容	備考
4 瀬谷区制 50 周年記念事業		令和元年に迎える瀬谷区制 50 周年を、区民、関係団体、行政等が一体となって、お祝いすることによって、瀬谷区の魅力を再認識していただくとともに、区民の連帯感を高め、地域への愛着を深めます。
予算額	千円 1,000	瀬谷区制 50 周年記念事業実行委員会を 3 月に立ち上げ、瀬谷区制 50 周年記念事業のテーマ及び基本的な考え方を策定しました。
決算額	1,000	プレ・イベント期間である 30 年は、50 周年ロゴマークや区民からの応募によるキャッチフレーズを決め、PR グッズを作成し、地域へ区制 50 周年の周知を行いました。また、地域・区役所等が実施する既存の事業に、「瀬谷区制 50 周年記念プレ・イベント」の冠をつけて実施し、瀬谷区制 50 周年に向けて機運を高めました。
差 引	0	記念イベント期間である 1 月からは、区民の皆様が 50 周年をお祝いするため企画し実行するイベントに対し、瀬谷区制 50 周年記念事業実行委員会の名義使用や補助金を交付しました。
総務課		

事 業 名		事 業 内 容
5 濱谷区3R夢推進事業		区民が身近で気軽に取り組むことができる3R行動の提案と繰り返しの啓発を行うことで区民の環境意識を高め、3R夢プランを一層進めました。また、まちの美化、ごみの減量化・資源化に取り組み、ごみ処理に伴い排出される温室効果ガスの削減を推進しました。
予算額	千円 2,780	1 3R夢推進事業 (1) 3R夢啓発 ヨコハマ3R夢プランを推進するため、区民が取り組みやすい啓発を地域、環境事業推進委員、消費生活推進員、資源循環局濱谷事務所と連携しながら取り組みました。 また、保育園児・小学生等を対象に、紙芝居、収集車を活用した出前教室(収集体験)などを実施しました。(通年)
決算額	2,591	
差 引	189	(2) リユース文庫 読み終えて必要でなくなった本を繰り返し使ってもらう文庫の運営を継続して行いました。(通年) (3) 子育て世帯3R夢推進事業 こども家庭支援課と連携し、3歳児健診やこんにちは赤ちゃん訪問の際におむつの出し方等の啓発チラシやグッズを配布して啓発を行いました。 また、食材を無駄にしない料理方法などを学ぶ、3R夢な親子クッキング講座を実施しました。(9月)
		2 きれいなまちづくり推進事業 (1) 区民清掃活動の推進 資源循環局濱谷事務所や土木事務所などの関係部署と連携し、年間を通して各地域の団体が実施する地域清掃活動を支援しました。(通年) (2) クリーンストリート事業 まちの美化を促進するため、区内の使っていない公有地に地域のクリーンストリート団体が植栽活動をするための花苗配布等の支援をしました。 (6月、11月)
		3 ごみゼロ推進事業 (1) クリーンタウン横浜事業 美化推進重点地区等の美化を維持するため、美化推進員を配置し、啓発・清掃活動を実施しました。(通年) (2) 不法投棄防止事業 区内不法投棄多発地域の不法投棄を防ぐため、不法投棄防止警報システムの維持・管理を行いました。(通年)
地域振興課		

事 業 名	事 業 内 容	
	6	区民活動支援事業
予算額	千円 9,167	区民の企画力や意欲を生かし、地域課題の解決やまちづくりを推進しました。また、区民と行政の協働や区民間の交流を促進し、区民活動を活性化させ、地域力の向上を図りました。
決算額	9,446	区内で自主的に活動している団体が実施する地域の課題解決や活性化につながる事業及び活動に対し、補助金を交付しました。また、新たな区民活動団体の育成のため、瀬谷区民活動センターと連携しながら幅広い支援を行いました。
差 引	△279	(募集時期：3～4月初旬／補助件数：17件)
1 いきいき区民活動支援事業		
区内で自主的に活動している団体が実施する地域の課題解決や活性化につながる事業及び活動に対し、補助金を交付しました。また、新たな区民活動団体の育成のため、瀬谷区民活動センターと連携しながら幅広い支援を行いました。		
(募集時期：3～4月初旬／補助件数：17件)		
2 生涯学習支援事業		
区民活動や仲間づくりのきっかけとして、区民の方々の学びの場を提供する生涯学習講座を実施しました。また、講座のテーマに瀬谷区の自然や歴史などの区の特色、特徴を取り入れ、受講を通じて、郷土愛の醸成を図りました。		
(実施時期：6月、10月／回数：3回)		
3 読書との出会い応援事業		
「瀬谷区読書活動推進目標」に基づき、区民の読書活動の推進に向け、瀬谷図書館等と連携した事業を展開しました。また、読み聞かせ等をテーマとした講演会や講習会を開催しました。		
(実施時期：6～3月／回数：講演会2回、講習会13回)		
4 消費生活推進事業		
地域の安全で快適な消費生活の実現を図るために、各地区の消費生活推進員の会の活動に助成するとともに、悪質商法による被害を未然に防止する啓発活動などを支援しました。(通年)		
5 スポーツ振興事業		
区民のスポーツ・レクリエーション活動の普及・振興のため、スポーツ推進委員及び区体育協会の活動を支援しました。		
(1) スポーツ推進委員費		
地域スポーツ・レクリエーションの推進役として市から委嘱を受けたスポーツ推進委員連絡協議会へ補助金を交付し、活動を支援しました。(通年)		
(2) 区体育協会助成		
加盟種目協会(21団体)で構成される区体育協会が実施する区民スポーツ大会・教室等の地域スポーツ活動の支援として補助金を交付しました。(通年)		
6 地域活動推進事業		
(1) 依頼業務負担軽減事業		
自治会町内会への各種依頼資料等を配達しました。(通年：年10回)		
(2) 自治会町内会長感謝会		
永年在職者等会長の慰労・感謝と意見交換を行いました。(3月)		
7 生き生き区民顕彰事業		
地域活動やスポーツなどの分野で区民を元気づけるような、生き生きとした活動をされている方を顕彰しました。		
被顕彰者は、地域や学校等から推薦をいただいた方の中から、区民の代表者等を委員とする懇談会の意見を参考に決定しました。(1月)		
総務課 地域振興課		

事 業 名		事 業 内 容
7 瀬谷フェスティバル		区民の連帯感を深め、ふるさと意識の高揚を図ることを目的として、瀬谷フェスティバルを開催しました。
予算額	千円 5,000	【開催内容】 <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成 30 年 10 月 21 日（日） ・場 所：旧上瀬谷通信施設のはらっぱ ・内 容：ステージイベント、模擬店ブース（飲食・物販）、被災地支援、フリーマーケット、キッズエリアほか ・来場者数：60,000 人
決算額	5,043	
差 引	△43	
地域振興課		

事 業 名		事 業 内 容
8 商工業元気アップ事業		商工業団体が自主的に活性化に取り組める環境を整備するため、様々な側面から支援します。
予算額	千円 3,317	1 瀬谷の逸品事業 (1) 「瀬谷の逸品」を PR するため、PR グッズを作成しました。（通年） (2) 認定店舗に瀬谷フェスティバルに出店してもらうことで、「瀬谷の逸品」を広く PR しました。（10 月） (3) 瀬谷の魅力発見スタンプラリーを実施しました。（10～3 月）【再掲】 （抽選応募件数：1,356 件）
決算額	3,301	
差 引	16	
地域振興課		2 商店街元気づくり事業 (1) 商店街の自主企画事業に対して補助金を交付しました。（通年） (2) 商店街めぐりウォーキングイベントを開催しました。 （5 月 26 日～6 月 1 日） (3) 商店街活性化イベントを実施しました。（7～8 月） (4) 商店街匠の技講座を開催しました。（2～3 月） 3 ものづくり支援事業〈拡充〉 (1) 中小企業支援のため、中小製造業者を紹介するホームページを更新しました。（通年） (2) 中小製造業者等を紹介するためのパネル展を開催しました。（11 月～12 月） (3) 瀬谷フェスティバルに瀬谷の特産品等を扱う特設ブースを出店しました。 （10 月）

共感・信頼の区役所

事 業 名		事 業 内 容
1 窓口サービス向上事業		職員の応対力研修等を実施するとともに、来庁者に分かりやすいフロア案内を実施し、区民サービスの向上を図ります。
予算額	千円 1,262	1 職員研修 (1) 応対力向上研修 窓口や電話での応対力の向上を図るため、専門のコンサルタントに委託し、研修を実施しました。(10月) また、来庁者対応の頻度が高い窓口を対象に、専門コンサルタントが実際の応対を見ながらアドバイスを行う実地研修を実施しました。(1月)
決算額	1,147	
差 引	115	
総務課 区政推進課		2 せやまるサポーター 区民ボランティア「せやまるサポーター」にご協力いただき、お客様を笑顔でお迎えするとともに、区役所を気持ちよく、安心してご利用いただけるよう努めました。(通年)

事 業 名		事 業 内 容
2 広報・広聴連携事業		区政に関する情報を、広報区版やホームページ等の媒体を活用して分かりやすく伝えるとともに、広聴事業（町のご意見番制度）や区民ニーズの高い法律相談などの専門相談事業を実施しました。
予算額	千円 11,309	1 広報事業 広報紙、ホームページ、メールマガジン、SNSを活用し、区民生活に必要かつ有効な情報（区の施策、健康・福祉の情報や災害情報など）を積極的・効果的に提供しました。（通年）区制50周年記念として「せやまるからのお祝いカード」を作成しました。（3月）
決算額	11,491	
差 引	△182	
区政推進課		2 せや百科 主に転入者を対象に、瀬谷区の生活情報誌「せや百科」を作成・配布しました。（8月：6,000部発行） 3 区民生活・防災マップ 瀬谷区内の地図に、公共施設等情報や防災情報を掲載した「区民生活・防災マップ」を作成・配布しました。（3月：23,000部発行） 4 町のご意見番制度 瀬谷区独自の広聴である「区長とあったかトーク」や「このはづく提案箱」を実施することで、市の広聴制度である「市民からの提案」とともに、より効果的な広聴を推進しました（通年）。 5 相談事業 専門相談（法律、司法書士、税務、交通事故、行政相談委員、行政書士、民事調停）等を実施しました（通年）。

令和元年度 個性ある区づくり推進費自主企画事業 執行状況一覧

(単位：千円)

	事 業 名	元年度 予算額	頁
子ども・青少年の育成	1 健やか瀬谷っ子事業	6,993	25
	2 未来を拓け!瀬谷っ子事業	4,010	26
	3 青少年育成支援事業	3,262	27
	4 児童虐待防止対策事業	1,286	28
健康増進、福祉の充実	1 健康せや推進事業	5,983	29
	2 地域福祉保健計画推進事業	4,775	30
	3 高齢者支援事業	2,120	31
	4 高齢者等地域拠点支援事業	1,520	32
	5 障害者地域生活支援事業	2,104	33
安全・安心のまちづくり	1 まちの安全支援事業	4,379	34
	2 災害等対策事業	11,253	35
	3 食の安全と動物愛護等推進事業	1,072	37
魅力の創出、 区民協働の推進	1 瀬谷の魅力発信・名所づくり事業	8,594	38
	2 まちづくり推進事業	5,888	39
	3 環境行動推進事業	2,576	39
	4 瀬谷区制50周年記念事業	5,000	40
	5 瀬谷区3R夢推進事業	1,955	40
	6 区民活動支援事業	8,549	41
	7 瀬谷フェスティバル	6,500	42
	8 商工業元気アップ事業	4,267	42
共感・信頼の区役所	1 窓口サービス向上事業	1,328	43
	2 広報・広聴連携事業	1,607	44
合 計	22事業	95,021	—

子ども・青少年の育成

事 業 名		事 業 内 容
1 健やか瀬谷っ子事業		子育て家庭が安心して子どもを育てられるよう、妊娠中から子育てについての知識や情報を提供するとともに、身近な地域での仲間づくりや育児相談、保育施設の利用紹介を行うことで、子育て力を高められるよう支援します。
元年度	千円 6,993	1 親育ち・子育ち事業 妊娠から幼児期までの子育て世帯が安心して子どもを育て、身近な地域で仲間づくりや育児相談などができるように、両親教室や赤ちゃん教室などの事業を実施します。 (通年)
30 年度	6,638	
増 減	355	
拡充事業		2 思春期命の大切さ啓発事業 小・中学生を対象に、地域や学校と連携して、乳幼児とのふれあい体験や、生命の尊さ、親子の絆、性に対する知識などを学ぶ啓発事業を実施します。(通年/5回) また、新生児人形や妊婦体験ジャケットの貸出を行います。
		3 保育サービス関連事業 様々な保育サービスの紹介等を行うとともに、保育施設が地域の子育て支援の場としてひろく活用・周知されるよう保育まつり（瀬谷っこまつり）を実施します。(11月9日) また、公立保育園利用の園児の保護者を対象に保育士体験事業を実施します。(通年)
		4 来庁者一時託児事業 区役所に来庁した未就学児をもつ親子を対象に一時託児を行います。 (通年/244日)
		5 子育て応援事業 (1) 子育て応援ガイドブック「瀬谷区 de 子育て」の更新 妊娠、出産、子育て(乳幼児期～小学生)支援などの子育て支援情報を掲載した子育て応援ガイドブック「瀬谷区 de 子育て」を更新、配布します。 (3月/5,000部) (2) ひとり親世帯向け情報サイト「瀬谷区シングルパパママ応援情報サイト」 インターネットでひとり親世帯向けの情報を更新、発信します。(通年) (3) 区民による子育てマップの更新 30年度に作成した子育て応援マップ「ぐるっとなび」を、子育て当事者(ママリポーター)の協力を得て更新、配布します。(1月/7,000部) (4) 子育て応援イベント・研修会の開催 親子で遊べる子育て応援イベントを、区内の子育てに関わる団体と一緒に開催します。(11月23日) また、子育てに関する研修会を実施します。 (2回) (5) 外国につながる子育て世帯への支援 子育てサービス利用の手続き等を通訳により支援します。(通年/20回)
		6 つながるつなげる瀬谷っ子 50周年記念事業<新規> 区内の保育園や子育て支援団体と協力して、保育まつりや子育て応援イベントを区制50周年と関連して実施します。(11月9日/11月23日)
こども家庭支援課		

事 業 名		事 業 内 容
2 未来を拓け！瀬谷っ子事業		小・中学生が、自己肯定感を高め、夢や希望をもって社会生活を送れるよう、学校や地域、団体等と連携して放課後の学習支援や生活支援を行います。
元年度	千円 4,010	1 生きる力を育む小学生の学習支援事業<拡充> (1) 生きる力を育む学習支援 小学校や放課後キッズクラブ、地域等の協力を得て、希望する児童を対象に学習意欲や学習習慣を身につけるための放課後の学習支援を、小学校9校で実施します。(瀬谷第二小学校放課後キッズクラブ：7月から実施) (2) 実施校への支援及び今後の展開 実施校への学習アドバイザーの紹介や課題整理等の支援を行うとともに、実施校以外の学校等において、学校ごとの実情を踏まえ、地域資源を活用した学習支援の展開について検討を行います。(通年)
30 年度	4,443	
増 減	△433	
重点事業 拡充事業		2 生活体験宿泊事業<拡充> 寄り添い型生活支援事業で支援をしている児童・生徒を対象に、生活リズムの改善や様々な体験を通じ成長することを目的とした生活体験合宿を、小学生・中学生に分けて夏休みに実施しました。 今年度は、事業の実施場所が増設されたことに伴い、2か所で実施しました。 (1) 子どもの生活塾「竹村の丘」 8月6日～9日：小学生、8月9日～10日：中学生、参加者合計17人 (2) 子どもの生活塾「KURUMI」 8月19日、20日：小学生 ※日帰りで実施 参加者合計4人
こども家庭支援課 生活支援課		3 学習支援ボランティア養成事業<拡充> (1) ボランティア養成講座 地域での学習支援を安定的かつ継続的に行っていくため、講座を通じて地域人材の掘り起こしを行い、学習支援の担い手の創出を行います。(8～9月) (2) ボランティアフォローアップ研修 瀬谷区内で学習支援を行っているボランティアに対し、研修を実施。ボランティアのスキルアップと交流を通して定着を図ります。(2～3月)
		4 放課後児童育成支援事業 放課後キッズクラブ、はまっ子ふれあいスクール、放課後児童クラブのスタッフに向けて、資質向上を目的とした研修会を実施します。(年4回/各60人) また、区民への事業周知と活動の活性化のため、事業の紹介とともに、各クラブにおいて参加児童が制作した作品を、瀬谷区総合庁舎内区民ホールに展示します。(1月)

	事 業 名	事 業 内 容	
		瀬谷の豊かな自然や市内の大学等の資源を活かし、区民や地域の関連団体、学校等と一緒に、青少年の元気で心豊かな成長を支援します。	
3 青少年育成支援事業		1 セやっこ体験事業 瀬谷区の豊かな自然を生かした体験をはじめ、職業体験や市内大学と連携した講座を実施します。 (1) セやっこ農体験 小・中学生を対象に、瀬谷区内の農地で収穫体験、二ツ橋公園で酪農体験等を実施します。(7～3月/全6回 参加予定人数 延べ240人) (2) セやこども大学 小・中学生を対象に、大学の持つ独自性・専門性を活かした高度な知識・技術を体験できる講座を実施します。(8月/全3回 参加予定人数 延べ60人) (3) セやっこおしごとチャレンジ 教育委員会事務局が実施する「子どもアドベンチャー事業」と連携した職業体験を実施しました。(8月) (4) 情報紙 「せやっこだより」の発行。区や区内施設等が主催する小・中学生向け事業を取りまとめた広報紙を小・中学校等へ配布します。(年6回・隔月)	
		2 ボランティア促進事業 中学生・高校生を対象にボランティア活動への参加を促進し、社会参加への理解と関心を高めます。 (1) ボランティアカード及びボランティア情報紙の発行と配布(6～7月) (2) 中・高校生によるボランティア活動報告会(3月) (3) 活動証明書の発行(通年)	
地域振興課		3 青少年関連団体支援事業 瀬谷区子ども会育成連絡協議会に補助金を交付し、地域における青少年への育成活動を支援します。(通年) また、青少年育成団体がお互いに連携しながら、地域で子どもたちを育むことを目的として、瀬谷区青少年育成団体連絡会を開催し(年2回)、区制50周年記念二ツ橋公園イベント等に参加します。	

事 業 名		事 業 内 容
4 儿童虐待防止対策事業		児童虐待を未然に防ぐため、育児不安を抱える養育者への個別支援などを行うほか、瀬谷区の地域や関係機関、団体、区民、行政が連携して、児童虐待の早期発見や見守り等を行えるよう取り組みます。
元年度	千円 1,286	1 儿童虐待防止対策事業 (1) 母親のためのリフレッシュ事業 育児不安の軽減や仲間づくりを進めるため、双子を養育している母親や10代の若年の母親等を対象に交流会や研修会を実施します。(12回) (2) 母親のためのカウンセリング 育児不安が強い母親を対象に、自らが抱える問題に気づき、問題解決を支援するために臨床心理士による個別カウンセリングを実施します。(12回) (3) 支援検討会 要支援児童に対する支援策を検討するため弁護士等を助言者として、関係機関や地域関係団体の実務者による個別ケース検討会を適宜実施します。 (通年)
30年度	1,380	
増 減	△94	
こども家庭支援課		2 儿童虐待防止啓発事業 (1) 儿童虐待防止ネットワークづくり推進事業 地域や関係機関が、児童虐待の早期発見、見守りを進めていくことを目的に、児童虐待に関する研修会や地区単位での児童虐待防止ネットワークづくりを進めます。(通年) (2) 地域と連携した児童虐待防止啓発事業 子どもと関連のある関係機関や団体、地域の自治会・町内会と連携して、オレンジリボンや啓発グッズの作成・配布や、各地域で児童虐待防止啓発パネルの展示を行うなど、啓発事業を行います。(通年)

健康増進、福祉の充実

事 業 名		事 業 内 容
1 健康せいや推進事業		瀬谷区では、あらゆる世代がいつまでも地域でいきいきと暮らせるよう健康づくりの取組を推進します。また、関係機関や団体、区の各課と連携し、区民自らが健康づくりに取り組む健康意識を醸成し、健康寿命の延伸を目指します。
元年度	千円 5,983	1 生活習慣病予防推進事業 (1) 健康チェック 定期的な事業に加えて、区民が多く集まる機会を捉え、自身の体を振り返り生活習慣を改善する機会とするため、健康チェックを実施します。（通年） (2) 健康啓発 感染症予防や禁煙啓発、がん対策、エイズ対策など啓発月間を中心に講演会や出前講座、パネル展等の啓発を行います。（通年）
30 年度	7,359	
増 減	△1,376	2 第5回からだまるごと健康フェア 各課が実施している健康関連イベントを集約し、医師会、歯科医師会、薬剤師会、地域の関係団体等と協働して健康フェアを開催しました。講演会や健康チェック、禁煙啓発、特定健診・がん検診受診啓発等を実施し、働き・子育て世代を中心に区民が自分の体を知ることの出来る機会を設け、生活習慣の改善につなげました。ご家族連れて参加していただけるよう、パンフレットを一新しました。 (6月2日開催：延5,780人 【参考】30年度参加者：延5,760人)
3 食育・健口事業		(1) 1歳児食と歯の元気教室 1歳児とその保護者を対象に幼児食へと切り替わる時期の支援として、食生活や口の健康について学べる機会を提供します。（4月、8月、12月を除く、年9回） (2) 離乳食はじめ方講座 4か月児健康診査受診時の保護者を対象に、離乳食のはじめ方、すすめ方について学べる機会を設けます。（年18回） (3) 瀬谷区食生活等改善推進員の養成・支援<新規> 瀬谷区食生活等改善推進員会の創立50周年記念事業として講演会の開催、レシピ集を作成します。（12月） 活動を紹介するために、広報誌を作成し、自治会・町内会に回覧します。 (6月、11月)
4 ウオーキング等健康推進事業		(1) 瀬谷スポーツセンターが事務局である「ウォーキング連絡会」の運営を支援し、関係団体と共同で「ウォーキング情報誌」を発行し、区民へウォーキングイベント等の情報を発信します。 (2) 区民を対象にウォーキングについての講演会を開催します。 (3) 保健活動推進員によるウォーキング活動推進のために、研修会を行います。 (9～11月/5回)
福祉保健課		

事 業 名		事 業 内 容
2 地域福祉保健計画 推進事業		第3期瀬谷区地域福祉保健計画（28年度～2年度）を推進します。また、第4期計画策定に向けた準備をします。
元年度	千円 4,775	1 瀬谷区地域福祉保健推進会議 福祉・保健・医療の連携を図るために、区内の福祉、保健、医療の関係機関の代表者による瀬谷区地域福祉保健推進会議を開催します。（7月25日）
30年度	3,015	2 瀬谷区地域福祉保健計画の推進
増 減	1,760	(1) 全域計画推進懇談会 第3期地域福祉保健計画・全域計画の推進について、話し合いました。 (6月20日) (2) 地区别別計画推進懇談会 各地区の第3期地域福祉保健計画・地区別計画推進や取組を支援するため、各地区間での情報共有や意見交換を行いました。（7月31日） (3) 誰もが活動に参加する地域づくり推進事業 区民の地域活動への参加を促進し、地域の人材を発掘、育成するため、区民向けの連続講座「せやまるタウンカレッジ」を実施します。（9月～1月） (4) 地域福祉保健計画推進シンポジウム 第3期地域福祉保健計画の取組の周知や振り返り、次期計画策定のためにシンポジウムを開催します。（2月22日） (5) 次期計画策定準備 第4期計画策定に向けて、区民や有識者等から意見をいただくため、瀬谷区地域福祉保健計画策定懇談会を開催します。 (9月19日・11月21日・1月16日) (6) 地区别別計画推進の支援 ア 地域福祉保健計画推進に係わる事業に対し、補助金を交付します。 (4～9月) イ 見守り防災事業では、日頃から隣近所で見守り支え合う「顔の見える関係づくり」に取り組むことの大切さを各地区へ周知していきます。（通年）
福祉保健課		3 福祉保健企画運営費
総務課		(1) 福祉保健情報の共有・発信 福祉保健に関する情報や制度等をファイルとしてまとめ、情報提供店の協力により発信します。（せやふくしほけん情報ファイル（通年）） また、福祉保健関連事業について、ホームページや紙面で広く区民へ発信します。
地域振興課		(2) 30年度センター事業概要の発行 30年度福祉保健センターの事業内容、福祉保健の統計データの報告書を発行します。（9月）
高齢・障害支援課		

事業名	事業内容	
	高齢者支援事業	高齢者及び家族が、いつまでも住み慣れた地域で安心して元気に暮らすことができるよう、地域で支える仕組みづくりをより一層強化していきます。
3 高齢者支援事業	千円 2,120	1 高齢者支援事業推進費 各事業を通じて高齢者やその家族を支える仕組みづくりを強化するために、講座の開催や啓発物品の作成などを行います。
元年度	2,074	2 地域包括ケア推進事業 高齢者が住み慣れた地域で自分らしく日常生活を営むことができるよう、医療・介護予防・生活支援などが一体的に提供される「地域包括ケア」の体制づくりを区社会福祉協議会、区内地域ケアプラザ等と連携し進めます。 元年度は、見守りキーホルダーを区内全域で展開するとともに、見守りツールを有効的に活用するため、新たに見守りマグネットを作成（8月）し、地域での見守りを進めます。
30年度	46	3 在宅高齢者サポートネットワーク事業 (1) 連絡会・多職種交流会の開催 区医師会や介護サービス事業者、在宅医療相談室、地域包括支援センター等と連携して、在宅療養ネットワークを強化・充実させるための取組を行います。（連絡会/9月13日・3月、多職種交流会/5月27日） (2) アドバイザー派遣 地域包括支援センター等が抱える困難ケースへの対応を図るため、研修会や事例検討会にアドバイザー（専門家）を派遣し、関係者のスキルアップ及び課題解決を図ります。（3回）
増 減		4 認知症地域支援事業 (1) 認知症医療連携 認知症医療連携検討会を開催し、地域の一般かかりつけ医と認知症専門医療機関及び地域包括支援センターの連携強化を図ります。（6月17日・9月・2月） (2) 認知症キャラバン・メイト活動支援 認知症の理解と普及啓発のため、区内各所で開催されている“認知症キャラバン・メイト”による養成講座の活動支援を行います。 (活動支援/通年、啓発物品の作成/7月) (3) 認知症地域支援者合同連絡会 区内で認知症に関連する業務を行う関係機関による全体連絡会を開催し、区内の取組等について情報共有します。（2月）
高齢・障害支援課		5 高齢期あんしん事業 (1) 成年後見制度等の普及啓発 高齢期を迎えてもいつまでも安心した生活を送れるよう、成年後見制度やエンディングノートなどの普及啓発を行います。 (エンディングノート書き方講座/8回) (2) 介護者のための出張こころ相談 専門のカウンセラーに相談する機会を設け、介護者の精神的負担の軽減を図り、介護を受けている本人及び家族の個別支援や高齢者虐待の防止へつなげます。（通年）

事 業 名		事 業 内 容
4 高齢者等地域拠点支援事業		地域におけるひとり暮らし高齢者等の見守りや生活相談、多世代の交流による支え合いの推進を図るため、区内の高齢者等地域拠点の活動支援を行います。
元年度	千円 1,520	<p>1 市営南台ハイツ「高齢者生活相談所」運営支援事業 市営南台ハイツに開設した「高齢者生活相談所」（愛称：「あって～南瀬谷」）の運営支援を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営法人 : NPO 法人せや ・開館時間 : 月曜日～土曜日 10 時～17 時 ・運営内容 : <ol style="list-style-type: none"> 1 生活や福祉に関する相談（よろず相談） 2 電話、訪問等による定期的な見守り 3 地域の福祉保健活動の「場」の提供 4 地域の福祉保健情報の収集と発信
30 年度	1,020	
増 減	500	
拡充事業		<p>2 「ぽかぽかプラザ」を拠点とした阿久和南部地域の支えあい推進事業＜拡充＞ 「ぽかぽかプラザ」を拠点とした阿久和南部地域の支えあい推進事業の推進を図るため、事業支援を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営法人 : 株式会社アイシマ ・開館時間 : 月～土曜日 <ul style="list-style-type: none"> 地域交流スペース 10 時～17 時（貸室は 21 時まで） 地場生産品販売所 10 時～19 時 ・運営内容 : <ol style="list-style-type: none"> 1 阿久和南部地域の支えあい拠点機能 2 高齢者・障害者・子育て世代等に対する買い物サポート 3 趣味の教室等の開催による仲間づくり 4 地域の小・中学生への学習支援
高齢・障害支援課		

事 業 名		事 業 内 容
5 障害者地域生活支援事業		障害のある人の地域での生活を支えるために、支援機関によるネットワーク活動や、障害に関する理解を促進します。
元年度	千円 2,104	1 ネットワーク活動 障害者地域活動ホーム、生活支援センター、区社会福祉協議会及び区役所を事務局とし、障害福祉サービス事業所、特別支援学校等の支援機関や当事者をメンバーとする「瀬谷区障害者地域自立支援協議会」（愛称「せやまんまるねっと」）の運営を通じ、地域も含めた連携を強化します。 (代表者会議/5月14日、交流会議/5月22日・9月19日・2月)
30年度	2,159	
増 減	△55	
		2 障害理解促進事業 (1) まんまるフェスタ（せやまんまるねっと主催） 障害理解の啓発イベントとして、映画『蹴る』の上映及び監督・出演者によるトークセッションを開催します。（1月25日/公会堂） (2) 地域力イベント（せやまんまるねっと主催） 区民（親子、子ども）を対象に、当事者と関わるクラフト教室（まんまるクラフト）を実施します。（8月24日/中屋敷地域ケアセンター、10月） (3) 精神保健福祉講座（せやまんまるねっと主催） 精神疾患理解の啓発の一環として、精神保健の入門講座を行います。 (4) 健康講座 当事者を対象に、栄養や運動など健康に関する講座を実施しました。 (7月に4回実施、延べ21人参加) (5) 支援者研修（せやまんまるねっと主催） 支援者等を対象に、障害に関する研修・勉強会を行います。 (交流会議にて 5月22日、9月19日、2月) (6) 展示・販売によるPR 区民を対象に、公共施設等で販売を通じたPR活動を行います。（通年） (7) 障害啓発パンフレットの作成 障害事業所を紹介するパンフレットを作成します。（2月）
3 障害作業所等活動支援事業		障害作業所等の自主製品の販売先拡充等を支援し、障害理解の促進と障害者の就労支援を行います。 <ul style="list-style-type: none">・駅での自主製品販売（三ツ境駅/6・12月、瀬谷駅/9・3月）・包括連携協定締結企業の営業所での弁当等の販売（月1回×2営業所）・瀬谷フェスティバル、区制50周年記念イベントでの自主製品販売（10月）・区民ホールの自主製品展示用棚を更新し、展示内容を充実させることで、自主製品のPR・販売促進を図ります。（9月）
4 自殺対策啓発事業		(1) 区民を対象に自殺対策の啓発講演会を行います。（3月14日/区役所5階） (2) ゲートキーパー養成研修を実施します。（9月10日/阿久和地域ケアセンター）
高齢・障害支援課		

安全・安心のまちづくり

事業名		事業内容
1 まちの安全支援事業		<p>安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するため、関係団体と連携しながら様々な事業を展開し、区民の防犯・交通安全意識の向上を図ります。</p> <p>また、瀬谷区内2駅周辺において、自転車等の放置を防止します。</p>
元年度	千円 4,379	
30年度	4,696	
増 減	△317	
		<p>1 地域防犯支援事業</p> <p>(1) 「地域ふれあい110番」事業 地域ふれあい110番協力世帯・店舗に表示用プレート・ステッカーを配布し、不測の被害が発生した場合に対応するため災害補償保険に加入します。 (通年)</p> <p>(2) 防犯啓発事業 振り込め詐欺等の啓発物作成・配布(12月)</p> <p>(3) 防犯活動団体等補助事業 区内の防犯活動団体に対して補助金を交付します。(9月)</p>
		<p>2 交通マナーアップ事業</p> <p>警察・地域・諸関係団体・区役所で構成されている、瀬谷区交通安全対策協議会を中心に、以下の事業を実施します。</p> <p>(1) ストップ・ザ・放置自転車 地域ボランティア等による自転車の放置防止啓発活動を実施し(通年)、 また、自転車利用のマナーアップ啓発物を作成・配布します。</p> <p>(2) こどもと高齢者の交通安全対策 ア 交通安全教室(5~10月) イ ポスターコンクール(7~9月)※展示は10月以降 ウ シルバーリーダー研修会(8月・11月) エ 新入学児童ランドセルカバーの作成・配布(作成数1,200枚/1~3月)</p> <p>(3)スクールゾーン対策助成等 ア 各小学校区の協議会へ補助金を交付しました。(6~9月) イ 要望対応:スクールゾーン路面標示及び電柱巻標識(10~3月)</p> <p>(4)交通安全功労者・団体の表彰(3月)</p> <p>(5)交通安全キャンペーン ア 全国交通安全運動にあわせ、キャンペーンを実施します。 (5・7・9・12月) イ 各季強化月間に自転車マナーアップや飲酒運転防止等、目的を定めた重点的なキャンペーン等を実施します。 (4・5・6・10・12月)</p>
地域振興課		

事 業 名		事 業 内 容
2	災害等対策事業	
元年度	千円 11,253	地域住民が実施する防災訓練等を支援するとともに、災害時医療体制を充実・強化します。また、区災害対策本部運営訓練、関係機関との情報共有・連絡調整等を通じて区災害対策（警戒）本部の機能強化を図ります。
30 年度	8,243	
増 減	3,010	
重点事業		
拡充事業		

1 地域防災関係事業

(1) 地域防災力向上事業

ア 地域防災総合講座

防災・減災の知識を身につけるために区民向け総合講座を開催します。
(年2回/延べ200人)

イ 地域防災担い手支援事業

地域防災の担い手を対象に、コーディネーターや研修講師等を派遣し、図上訓練、地域防災の取組を支援し、担い手を育成します。(6~3月)

(2) 町の防災組織機能強化事業

初期消火技術訓練会や児童向け防災教育、外国人向け防災研修会等を消防署と連携して実施し、地域防災の最前線である町の防災組織の機能強化を図ります。(通年)

(3) 災害時ペット対策

飼い主向け啓発としてチラシやペット手帳を区役所窓口や協力動物病院、ペットショップ等で配付し、災害時ペット対策の普及を図ります。(通年)

また、地域防災拠点訓練においては拠点運営委員会、自治会町内会の要望に応じペット同行避難シミュレーションや講習会等による啓発を行います。

このほか、協力動物病院による災害時のぼり旗掲出訓練を、三師会（医師会、歯科医師会、薬剤師会）の訓練に合わせて実施します。(10/28~30)

(4) 地域防災拠点訓練

地区支援チームと連携し、地域の防災ニーズに適切に対応するとともに、防災訓練等の具体的な取組を支援します。(通年)

(5) 水害対策訓練

ア 地域住民を対象とした避難訓練を実施しました。(6月16日)

イ 大門小学校生徒を対象とした避難訓練を実施しました。(6月20日)

(6) 災害ボランティア支援事業

被災時に全国から集まるボランティアの受入れ窓口となる、瀬谷区災害ボランティアネットワークの活動を支援します。(通年)

(7) リアルタイム浸水警報事業

河川の増水時、回転灯及び警報ブザー音により周囲の注意を喚起するため、区内2か所（三ツ境地区（阿久和川）、本郷地区（大門川））に設置したリアルタイム浸水警報装置を運用します。(通年)

(8) 防災スピーカー運用及び維持管理（通年）

境川流域の浸水想定区域に設置される4基のスピーカーの運用及び維持管理を実施します。(通年)

(9) 福祉避難所機能強化事業（通年）

各施設で実施する福祉避難所開設訓練の支援、備蓄品等の供給及び情報共有のための全体連絡会（年2回）を開催し、機能強化を図ります。(通年)

総務課 福祉保健課 生活衛生課 高齢・障害支援課	<p>2 災害時医療体制整備事業</p> <p>区の災害時医療体制を充実、強化します。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 医療従事者向け研修の開催 災害時に備えて、区内の医療従事者（医師・看護師（Yナース等）・薬剤師・医療機関職員、区保健師）等を対象に、災害時医療をテーマに研修を実施します。（12月） (2) 災害医療連絡会議等の開催 行政（区役所・警察・消防）と医療関係団体による災害医療連絡会議を開催し、情報共有を図ります。（10月） また、実務者レベルでの具体的な検討を行う災害時医療関係者懇談会を適宜開催します。 (3) 災害時医療体制の啓発 「瀬谷区災害時医療リーフレット」を、自治会町内会等への回覧、「からだまるごと健康フェア（6月2日）」や「地域防災拠点運営委員会連絡協議会（6月16日）」等で配布しました。 また、災害時のぼり旗掲出訓練を実施し、災害時に診療・開局が可能である医療機関・薬局が「診療中」「開局中」のぼり旗を掲出し、区民に周知します。（10月） (4) 災害時医療拠点等の整備 災害時医療拠点等に必要となる備品等を整備しました。（7月） <p>3 区本部運営関係事業</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 区災害対策（警戒）本部の設置 気象警報・水防警報・震度5強以上の地震発生等に伴い設置し、瀬谷区災害対応当番班等要員が区災害対策（警戒）本部を運営します。 なお、震度5弱の地震の場合は、警戒体制をとります。（通年） (2) 区本部運営訓練 区災害対策本部の機能強化のため、区本部運営訓練を実施します。 (年2回/9月・1月) (3) 4機関合同会議 降水量の増加が見込まれる梅雨前等の機会をとらえ、合同会議を実施し、警察、消防、土木事務所、区役所の4機関相互の対応の確認と情報共有を図りました。（5月27日） (4) 防災対策連絡協議会 区内防災関係機関等が一堂に会する会議を開催し、区内の防災対策について情報共有と連絡調整を図りました。（6月14日） (5) 緊急情報伝達システム 警戒を要する気象情報や避難所開設情報等を、いち早く自治会町内会長及び要援護者施設等に知らせるため、緊急情報伝達システムを運用します。 (通年)
-----------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

事 業 名		事 業 内 容
3 食の安全と動物愛護等推進事業		社会福祉施設や学校、自治会・町内会等に出前講座を実施するなどして、ノロウイルス等の食中毒や感染症を予防するための正しい情報を分かりやすく提供します。また、犬や猫の適正飼育や動物愛護に関する啓発等を実施します。
元年度	千円 1,072	1 食中毒・感染症予防対策事業 (1) 社会福祉施設等啓発事業 高齢者福祉施設や保育園、小学校等では、食中毒や感染症が発生した場合、健康被害が拡大しやすい傾向があるため、これら施設に対し、簡易検査キット等を活用するなどして、わかりやすく科学的な啓発を実施します。 (通年/約 200 施設)
30 年度	863	
増 減	209	(2) 配食等ボランティア啓発事業 高齢者等への配食等を行うボランティア団体を対象に衛生講習会を実施し、簡易検査キットを用いた正しい手洗い方法の啓発を行い、食品衛生に関する知識の向上を図ります。(通年/対象 12 団体) (3) 出前講座 家庭や地域行事等における食中毒、感染症の予防対策として、自治会・町内会等への出前講座を実施します。(通年) また、文化祭の模擬店等での食中毒予防を目的として、高等学校に対する出前手洗い講座を実施します。(8~9月/3校)
生活衛生課		2 動物愛護普及啓発事業 (1) しつけ方教室 新規の犬の飼い主を中心にしつけ方教室を開催し、しつけ方の基礎に関する講習を行います。その際、狂犬病予防注射の必要性、マナー向上、こう傷事故の防止およびペットの災害時の備え等に関する啓発を併せて実施します。(2~3月/2回) (2) 優良飼い主表彰・長寿犬飼主講習会（区制 50 周年記念企画事業） 本年は区制 50 周年記念の年であることから、祝賀の雰囲気を醸成するために優良飼い主の表彰を行うとともに、長寿動物のパネル展を実施し、動物愛護の精神を涵養します。 また、長寿動物の飼い主等を対象とした講習会を実施します。 (パネル展：8月募集、9月展示) (表彰・講習会：12月) (3) 適正飼育推進事業 狂犬病予防注射会場で犬の適正飼育に関するチラシを配布し、飼い主への啓発を図りました。(4月/7会場実施) 犬のウンの処理に関する啓発グッズ（のぼり旗、啓発プレート等）を活用し、飼い主のマナー向上に取り組みます。(通年) また、ボランティア、地域と協力し、飼い主のいない猫の不妊去勢事業を推進します。(通年)

魅力の創出、区民協働の推進

事業名		事業内容
1 瀬谷の魅力発信・名所づくり事業		水・緑豊かな環境や歴史、瀬谷の逸品などの“地域資源”を活用した様々な取組により、瀬谷の魅力を総合的・継続的に発信します。区制 50 周年に合わせて、区民が瀬谷の魅力を再認識し、未来に向けた新たな魅力づくりにつながる事業を行います。
元年度	千円 8,594	1 瀬谷の魅力オープンガーデン事業 Garden Necklace YOKOHAMA 2019 と連携し、個人宅の庭や公園の花壇等を、瀬谷区の魅力的な名所として区内外に伝えるため、区民との協働によるオープンガーデンイベントを実施しました。(4～5月 / 42箇所) また、次年度開催に向け、参加会場募集とガーデニング講座を実施し、マップの作成を行います。(10～3月)
30 年度	6,681	
増 減	1,913	
重点事業		2 和泉川魅力PR事業 体験型イベントの開催等を通じて、自然に親しみながら和泉川の魅力を発見できるよう PRを行いました。(8月)
拡充事業		3 アジサイの名所づくり事業 区制 50 周年を記念し植樹したアジサイについて、駅の掲示板に PR ポスターを掲示し、瀬谷区の新たな名所として発信しました。また、ボランティア団体等と連携を図りながら、維持管理を行います。(通年)
		4 バラのおもてなし事業<新規> 区制 50 周年のお祝いを表現するために、横浜ローズウィークに合わせて区役所等にバラの折り紙作品を展示しました(5月～6月)。また、市の花バラを区役所入り口に設置します(10月)。
		5 せやまる大花壇事業<新規> 瀬谷駅北口駅前に設置する大花壇を瀬谷区の新たな魅力として発信しました。(4～5月) また、区制 50 周年記念して 10 月の 1 か月間、ボランティア団体等と連携し大花壇を設置します。
		6 イルミネーション事業（仮称）<新規> 冬季の新たな魅力を創出するため、企業等と連携しながら、イルミネーションイベントを実施します。(冬季)
		7 瀬谷の史跡めぐりガイドブック制作事業 瀬谷区の歴史の伝承と区の歴史への関心を高め、郷土愛の醸成を図ることを目的に、瀬谷区制 50 周年を記念した「瀬谷の史跡めぐりガイドブック」を作成し、発行します。(10月 / 2,000 部)
		8 瀬谷ふるさと歴史さんぽ道事業 「瀬谷ふるさと歴史さんぽ道ガイドマップ」を配布し、瀬谷の魅力を発信します。また、ガイドマップに掲載されたコースを歩く区民グループに記念品を交付し、ウォーキングの推進をするとともに、瀬谷ふるさと歴史さんぽ道の普及を図ります。(通年)
区政推進課 地域振興課		9 各種ツールによる魅力PR事業 イベント、インターネット、タウン誌などのさまざまな媒体を活用し、瀬谷の魅力を発信します。(通年)

事 業 名		事 業 内 容
2 まちづくり推進事業		時代とともに変化する区民ニーズを捉え、いつまでも暮らしやすく活力と魅力あふれるまちづくりに向けた施策に取り組んでいきます。
元年度	千円 5,888	1 まちづくり調整 旧上瀬谷通信施設の土地利用に関する検討を始めとした、区のまちづくりに関する区民や関係機関との連絡調整等を行います。(通年)
30年度	4,646	
増 減	1,242	2 区民意識調査 無作為抽出の3,000人を対象とした郵送アンケートを実施し、区政に関する区民の意見等を統計的に把握します。(実施: 9月 公表: 3月)
区政推進課		

事 業 名		事 業 内 容
3 環境行動推進事業		区民が身近で気軽に取り組むことができる温暖化防止行動の提案と繰り返しの啓発を行うことで、区民の環境意識を高め、行動への一助とします。
元年度	千円 2,576	1 環境行動普及啓発事業 環境行動全般について、区民祭り等の区内イベントへの参加などを通じて幅広く継続した広報活動等を行うとともに、地域の方々と連携した環境行動に取り組みます。(通年)
30年度	1,950	
増 減	626	2 緑化推進事業 (1) 区民ボランティアによる花苗の育成と緑化推進 ア 区内の市有地にある温室(花まる育苗センター)において花苗等を育成します。育成した苗は、区内公共施設等へ提供するほか、区内イベント等で区民に配布します。(通年: 約3,000苗) イ 区内保育園、小学校に支柱やプランターなどの緑のカーテン用資材を提供しました。(6月: 13か所) ウ 区内保育園で、区民ボランティアによる花苗の植え付け等の指導を行います。(10~12月) (2) 二つ橋高等特別支援学校生徒による花苗の育成 二つ橋高等特別支援学校と連携し、授業における職業訓練の一環として生徒に花苗を育成してもらい、区民祭りで区民に配布します。 (6~10月: 約400苗) 3 節電啓発事業 (1) クールシェアPR 夏場に涼しく過ごせる場所を皆でシェアしようという考え方を推進するため、イベントの開催を通じた公共施設の利用促進を図りました。(7~8月) (2) 冬の節電PR 夏よりも省エネ効果が高いと言われている冬の節電をPRし、節電への取組を推進します。(12~3月)
区政推進課		

	事業名		事業内容
	瀬谷区制50周年記念事業		
4	元年度	千円 5,000	10月に迎える瀬谷区制50周年を、区民、関係団体、行政等が一体となって、お祝いすることによって、瀬谷区の魅力を再認識していただくとともに、区民の連帯感を高め、地域への愛着を深めます。(記念イベント期間1~12月) 30年3月に瀬谷区制50周年記念事業実行委員会を立ち上げ、記念事業を実施するため、実行委員会に対して補助金を交付しました。 様々な記念事業を検討、実施し、区制50周年を皆さんとお祝いします。
	30年度	1,000	<主な事業>
	増 減	4,000	・記念式典(10月5日) ・記念イベント(4~12月) ・記念誌の発行(2年3月)
	総務課		

	事業名		事業内容
	瀬谷区3R夢推進事業		
5	元年度	千円 1,955	区民が身近で気軽に取り組むことができる3R行動の提案と繰り返しの啓発を行うことで区民の環境意識を高め、3R夢プランを一層進めます。また、まちの美化、ごみの減量化・資源化に取り組み、ごみ処理に伴い排出される温室効果ガスの削減を目指します。
	30年度	2,780	1 3R夢推進事業 (1) 3R夢啓発 ヨコハマ3R夢プランを推進するため、区民が取り組みやすい啓発を地域、環境事業推進委員、消費生活推進員、資源循環局瀬谷事務所と連携しながら進めます。 また、保育園児・小学生等を対象に、紙芝居、買い物ゲーム、収集車を活用した出前教室(収集体験)などを実施します。(通年)
	増 減	△825	(2) リユース文庫 読み終えて必要でなくなった本を繰り返し使ってもらう文庫の運営を継続します。(通年) (3) 子育て世帯3R夢推進事業 こども家庭支援課と連携し、3歳児健診やこんにちは赤ちゃん訪問の際におむつの出し方等の啓発チラシやグッズを配布します。 また、小学生の親子向け啓発チラシの配布や、食材を無駄にしない料理方法などを学ぶ、3R夢な親子クッキング講座を実施します。(通年)
	2 きれいなまちづくり推進事業		2 きれいなまちづくり推進事業 (1) 区民清掃活動の推進 資源循環局瀬谷事務所や土木事務所などの関係部署と連携し、年間を通して各地域の団体が実施する地域清掃活動を支援します。(通年) (2) クリーンストリート事業 まちの美化を促進するため、区内の使っていない公有地に地域のクリーンストリート団体が植栽活動をするための花苗配布等の支援をします。 (6月・11月) (3) 不法投棄防止事業 区内不法投棄多発地域の不法投棄を防ぐため、不法投棄防止警報システムの維持・管理を行います。(通年)
	地域振興課		

事 業 名	事 業 内 容	
	区民活動支援事業	
6 元年度	千円 8,549	区民の企画力や意欲を生かし、地域課題の解決やまちづくりを推進します。また、区民と行政の協働や区民間の交流を促進し、区民活動を活性化させ、地域力の向上を図ります。
30 年度	9,167	1 いきいき区民活動支援事業 区内で自主的に活動している団体が実施する地域の課題解決や活性化につながる事業及び活動に対し、補助金を交付します。また、新たな区民活動団体の育成のため、瀬谷区民活動センターと連携しながら幅広い支援を行います。 (募集時期/31 年 2 ~ 3 月、交付決定/4 月下旬、補助件数/16 件)
増 減	△618	2 生涯学習支援事業 区民活動や仲間づくりのきっかけとして、区民の方々の学びの場を提供する生涯学習講座を実施します。また、講座のテーマに瀬谷区の自然や歴史などの区の特色、特徴を取り入れ、受講を通じて、郷土愛の醸成を図ります。 (実施時期/10 月 ~ 11 月、回数/3 回)
3 読書との出会い応援事業	「瀬谷区読書活動推進目標」に基づき、読書活動の推進を図ります。 また、新規事業として子ども及び大人向けの読書フェスタを開催し、劇や電子書籍などの様々な分野から読書への関心を高め、更なる区民の読書意欲の向上を図ります。(実施時期/8 月・10 月、回数/2 回)	
4 スポーツ振興事業	ラグビーワールドカップ 2019™等に向けた啓発事業やプロスポーツチームとの連携事業を行い、スポーツ啓発を図ります。また、瀬谷区体育協会の活動を支援し、地域でのスポーツ振興を図ります。 (1) スポーツ普及事業 ラグビーワールドカップ 2019™や東京 2020 オリンピック・パラリンピック大会に向けた啓発事業、プロスポーツチームとの連携事業等を行います。(実施時期/6 月・9 月・10 月、回数/4 回) (2) 区体育協会助成 加盟種目協会(22 団体)で構成される区体育協会が実施する区民スポーツ大会・教室等の地域スポーツ活動の支援として補助金を交付します。(通年)	
5 地域活動推進事業	(1) 依頼業務負担軽減事業 自治会町内会への各種依頼資料等を配達します。(通年/年 10 回) (2) 自治会町内会長感謝会 永年在職者等会長の慰労・感謝と意見交換を行います。(3 月) (3) 自治会町内会掲示板補助事業<新規> 自治会町内会が所有し維持管理する広報掲示板の整備に要する費用に対して、補助金を交付します。(通年)	
6 生き生き区民顕彰事業	地域活動やスポーツなどの分野で区民を元気づけるような、生き生きとした活動をされている方を顕彰します。(1 月) 被顕彰者は、地域や学校等から推薦をいただいた方の中から、区民の代表者等を委員とする懇談会の意見を参考に決定します。	
総務課 地域振興課		

事 業 名		事 業 内 容
7 瀬谷フェスティバル		区民の連帯感を深め、ふるさと意識の高揚を図ることを目的とし、また、瀬谷区制 50 周年記念イベントとして、瀬谷フェスティバルを開催します。
元年度	千円 6,500	【開催予定】 <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：10月20日（日） ・場 所：旧上瀬谷通信施設のはらっぱ ・内 容：ステージイベント、模擬店ブース（飲食・物販）、被災地支援、フリーマーケット、キッズエリアほか ・来場予定者数：60,000人
30 年度	5,000	
増 減	1,500	
地域振興課		

事 業 名		事 業 内 容
8 商工業元気アップ事業		商工業団体が自主的に活性化に取り組める環境を整備するため、様々な側面から支援します。
元年度	千円 4,267	1 瀬谷の逸品事業 <ol style="list-style-type: none"> (1) 「瀬谷の逸品」をPRするため、PRグッズを作成します。（通年） (2) 認定店舗に瀬谷フェスティバルに出店してもらうことで、「瀬谷の逸品」を広くPRします。（10月）
30 年度	3,317	2 商店街元氣づくり事業 <ol style="list-style-type: none"> (1) 商店街の自主企画事業に対して補助金を交付します。（通年） (2) 商店街めぐりウォーキングイベントを開催しました。（5月） (3) 瀬谷区制 50 周年を記念して、商店街のグルメ No. 1 を決めるイベントを実施しました。（7月）<新規> (4) 商店街匠の技講座を開催します。（2～3月）
増 減	950	3 ものづくり支援事業 <ol style="list-style-type: none"> (1) 中小企業支援のため、中小製造業者を紹介するホームページを更新します。（通年） (2) 中小製造業者等を紹介するためのパネル展を開催します。（11月～12月）
地域振興課		

共感・信頼の区役所

事 業 名		事 業 内 容
1 窓口サービス向上事業		職員の応対力研修等を実施するとともに、来庁者に分かりやすいフロア案内を実施し、区民サービスの向上を図ります。
1 職員研修		(1) 応対力向上研修 窓口や電話での応対力の向上を図るため、専門のコンサルタントに委託し、研修を実施します。(10月)
(2) 転入・新採用職員向け研修		瀬谷区の職員として基礎的なスキルを身に付けるため、運営方針や区主要事業などについての研修及び専門コンサルタントによる接遇研修を実施しました。(4月)
2 せやまるサポーター		区民ボランティア「せやまるサポーター」にご協力いただき、お客様を笑顔でお迎えするとともに、区役所を気持ちよく、安心してご利用いただけるよう努めます。(通年)
元年度	千円 1,328	
30年度	1,262	
増 減	66	
総務課 区政推進課		

事 業 名		事 業 内 容
2 広報・広聴連携事業		区政に関する情報を、ホームページやSNS等の媒体を活用して分かりやすく伝えるとともに、広聴事業（町のご意見番制度）や瀬谷区マスコットキャラクターの活用を推進します。
元年度	千円 1,607	1 広報事業 ホームページ、メールマガジン、SNSを活用し、区民生活に必要かつ有効な情報（区の施策、健康・福祉の情報や災害情報など）を積極的・効果的に提供します。（通年）
30年度	11,309	2 マスコットキャラクター活用事業 区制50周年を契機とし、生活の中で起こる祝事を瀬谷区マスコットキャラクター“せやまる”が一緒に祝する『せやまるからのお祝いカード』キャンペーンを実施するとともに、着ぐるみの貸し出し等を行います。
増 減	△9,702	3 せや百科 主に転入者を対象に、瀬谷区の生活情報誌「せや百科」を作成・配布しました。（8月/6,000部発行）
区政推進課		4 町のご意見番制度 瀬谷区独自の広聴である「区長とあったかトーク」や「このはづく提案箱」を実施することで、市の広聴制度である「市民からの提案」とともに、より効果的な広聴を推進します（通年）。



思い出も 未来も共に
この瀬谷で

